

WTW-VR83W
WTW-VR83B

取扱説明書

株式会社 塚本無線
三重県鈴鹿市磯山1丁目16-21
TEL:059-387-8000 FAX:059-387-6999

安全上の注意

警告

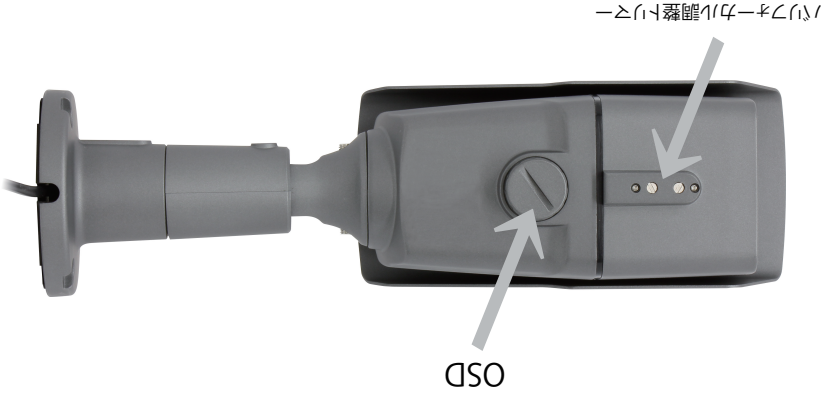
使用に当たるとき
 修理・改造・分解はしないでください。火災・感電の原因となりますので、点検・修理はお買い上げの販売店にご依頼ください。本製品の分解・改造をした後、保証期間内であっても保証対象外となる場合があります。
 内部に異物を入れないでください。金属類や、可燃物が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。
 落としたり、キヤネネットを破壊した場合は、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
 コード類・ケーブル類が傷んだり、水に濡れた場合は、すぐに電源を切ってください。コンセントを使用している場合は、すぐにコンセントから抜いてください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
 歩行中や、乗り物を運転しながら使用しないで下さい。交通事故の原因となります。
 航空機内で使用するとき、航空会社の指示に従ってください。航空法で、離着陸時に本機を使用することは禁止されています。指針に従わず使用すると、運行装置に影響を与え、事故につながるおそれがあります。

設置するとき
 上物を置かないでください。金属類や、花瓶・シン・コップ・化粧品などの液体が内部に入った場合、火災・感電の原因となります。重いものを乗せると故障の原因になります。
 本機は、揺動の無い安定した場所に固定して設置してください。揺動を与えると、故障の原因になります。
 閉切った自動車内・スタートなどのそばに設置しないでください。故障・火災・感電の原因になることがあります。
 本製品を作動させながら移動・持ち運びをしないで下さい。故障・火災・感電の原因となります。
注意
 温度の高い場所に置かないでください。直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・スタートのそばなどに置くと、火災・感電の原因となる場合があります。また、破損、その他製品の劣化や破壊の原因となる場合があります。
 煙気、油煙、ほこりの多い場所に置かないでください。加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因になることがあります。

Aコードタワーについて
 ●移動させる場合は、本機の接続を全て外していただき、接続したまま移動させると、火災・感電・故障の原因となる場合があります。
 ●一度の高所に置かないでください。直射日光の当たる場所・閉め切った自動車内・スタートのそばなどに置くと、火災・感電の原因となる場合があります。また、破損、その他製品の劣化や破壊の原因となる場合があります。
 ●煙気、油煙、ほこりの多い場所に置かないでください。加湿器・調理台のそばや、ほこりの多い場所などに置くと、火災・感電の原因になることがあります。

充電事項について
 ●指定されたバッテリーを使用してください。指定以外のものを使用すると、破裂・発火の原因となります。
 ●バッテリーパックの近くに、蒸気や水気のあるものを置かないでください。電極（+端子と-端子）に接触すると、ショート・破裂・発火の原因となります。
 ●バッテリーパックを加熱・分離・ショートしたり、火の中へ投入しないでください。破裂・発火の原因となります。
 ●バッテリーパックの本体にしっかりと取り付けられているか確認してください。正しく取り付けられていないと、火災・感電の原因となります。
 ●バッテリーパックを指定された充電方法以外で充電しないでください。破裂・発火の原因となります。
充電事項について
 ●地震や雪などの自然災害および当社・販売店の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失、誤用、その他異常な条件下の使用によって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
 ●本製品の使用または使用不能から生ずる随時的な損害（事業利益の損失・事業の中断など）に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
 ●取扱説明書の記載内容を守らないことによって生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
 ●当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤作動などから生じた損害に関して、当社・販売店は一切責任を負いません。
 ●本製品の誤動作・故障により発生した事故・トラブルに関して弊社及び販売店は一切の責任を負いかねます。
 ※本製品に該当しなない内容も含まれることがあります。

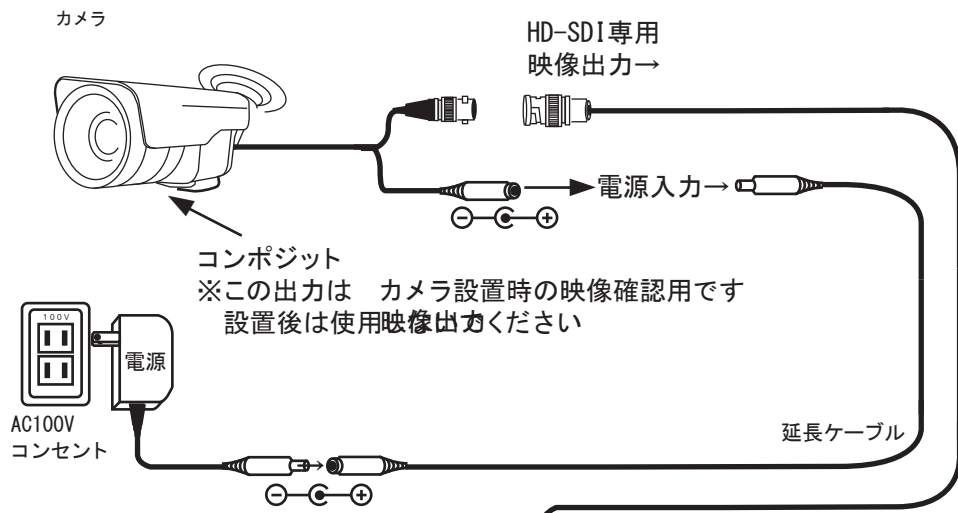
バッテリーカラム/OSD



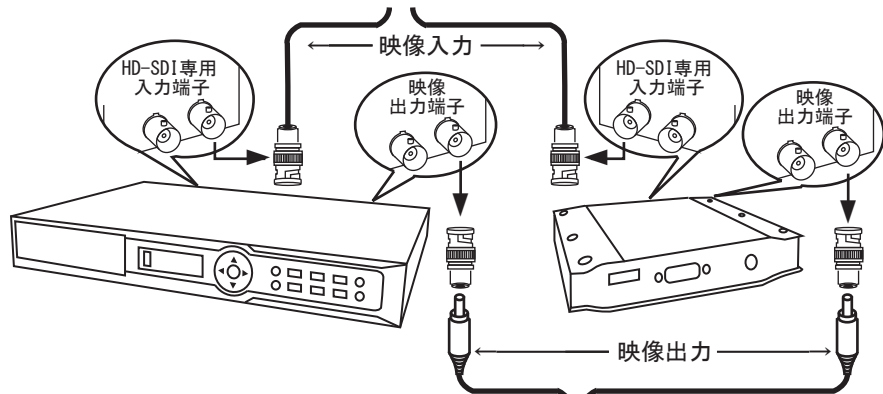
本体底面に、調整トリアーがついておきますので、
 マイクスロットカバーなどで調整を行って下さい。
 F.N: レフト調整 (レフト側)
 T.W: アーム調整 (基台側)

【注意】
 調整ネジトリアーは、ゆるく回し回してください。
 無理に回すと、トリアーが内部で外れる原因になります

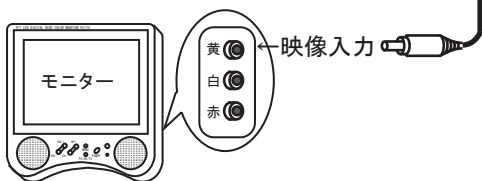
基本接続



<注意>
HD-SDI対応の【DVR】もしくは【コンバーター】の
どちらかに接続してください。



<注意>
この接続図は、一般的な例の1つです。
接続するカメラ・モニター・システムなどによっては大きく変化します。



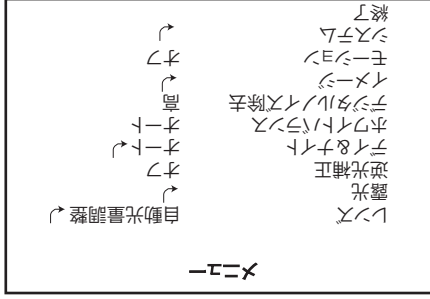
目次

安全上のご注意	
目次	P2
LED動作	P2
メニュー設定	P3
接続図	P5
バリフォーカルの調整	P6

LED動作

赤外線 LED の中に CDS センサー (明暗センサー) があります
そのセンサーが暗いと検知すると LED が点灯します

SETUPメニューを押し、下記の下記のメニューが表示されます。本製品の各設定は、下記メニュー画面で設定して下さい。



レンズ

本製品は自動光量調整に設定されており、

露光

「露光」選択中にSETUPを押し、下記の内容が設定可能になります。

明るさ：明るさの調整ができます。

シャッタースピード：シャッタースピードの調整ができます。

フジタルスロースッター：高感度モードが使用できます。

オートゲインコントロール：ゲインの調整ができます。

逆光補正

撮影する際に逆光の状態の場合、カメラの露出をトラスして適正な露出となるよう自動的に調節する機能です。

フライ&ナイト

フライ/ナイト機能 カラー / 白黒 / オート / オート(外部) カラー固定や白黒固定をしたい場合は、変更してください。通常は オートで使用してください。

ホワイท์バランス

本製品はオートで使用してください。

フジタルノイズ除去

オフ / 高 / 中 / 低 から選択できます。暗い時の映像ノイズを除去します。

イメージ

カメラの上下左右反転やフライ/バシアンなどの設定ができます。

シャッターズ：シャッターズ設定ができます。

カメラ：カメラ補正が使用できます。

彩度：彩度調整ができます。

ミラー：左右反転します。

イメージ

フリック：上下反転します。

フジタルズーム：フジタルズーム固定ができます。(×8)

ACE：明る比の調整機能が使えます。

曇り除去：画面に曇りが生じた場合に除去します。

シーテイク：明るのコントラストの調整ができます。

フライバシアン：フライバシアンが設定できます。

モーション

本製品では使用しません。

システム

言語や出力設定などができます。

通信：本製品では使用しません。

IMAGE RANGE：USERで使用してください。

出力モード：1080Pと720Pの切り替えができます。

色空間：HD-CBCRで使用してください。

フレームレート：30FPSで使用してください。

CVBS：NTSCとPALが選択できます。NTSCで使用してください。

言語：JPN 日本語に設定されています。

カラーバー：本製品では使用しません。

SETUP：本製品では使用しません。

リセット：決定ボタンを2秒以上押し込むと設定がリセットされます。

終了

メニューを消して通常画面に戻ります。